

北海道国語教育連盟
2021年度冬の学習会

これまでを振り返って

札幌市立中央中学校 木村 佳子

本日の内容

- ▶はじめに（私の38年間）
- ▶お伝えしたいこと
 - ・ 教師として
 - ・ 国語人として

はじめに ～私の38年間～

Key word

- ▶ 昭和59年～ 札幌市立南が丘中学校
- ▶ 平成4年～ 札幌市立日章中学校
- ▶ 平成10年～ 札幌市立山鼻中学校
- ▶ 平成20年～ 札幌市立平岸中学校
- ▶ 平成23年～ 札幌市立南が丘中学校
- ▶ 平成26年～ 札幌市立あやめ野中学校
- ▶ 平成29年～ 札幌市立常盤中学校
- ▶ 令和2年～ 札幌市立中央中学校

開校1年目・恐怖の教科会・札教研

うわさの「白石区」・研究授業（図書館）

2度の研究授業（札幌大会）

最後の研究授業

2度目の赴任・全国大会・手引

学ぶ力の育成・ミニ研修会

小中一貫・研究大会（図書館）

新型コロナ・手引・GIGAスクール

伝えたいこと

～教師として・国語人として～

- ▶ 「学び続ける者だけが 生徒の前に立つことができます」
- ▶ 授業の中に全てがある
- ▶ 子どもファーストの視点

伝えたいこと

～教師として・国語人として～

▶ 1年に1度は人に見てもらおう授業を行う

- ・ 校内研修会
- ・ 札教研推進事業（2011年）
- ・ 北海道国語教育連盟研究大会
（1985年）（2000年）（2006年）（2013年）
- ・ 札幌市学校図書館研究大会（1994年）
- ・ 北海道学校図書館研究大会札幌大会（2017年）
- ・ 全国学校図書館研究大会札幌大会（1988年）

チャンスの神様は
前髪しかない！！

伝えたいこと

～教師として・国語人として～

▶感性を磨く

物事を心に深く感じ取る働き。感受性。

心が鈍くなるとはいけない。

子どもの姿が見えなくなる。

- ・本 ・音楽 ・映画 ・講演や講話
- ・雑誌 ・漫画 ・花々 ・風景 ・四季
- ・TV番組 ・会話 ・美味しいもの



好奇心

知好楽

論語第三卷 第六より

知っているだけの人は好んでやる人にかなわない
好んでやっている人は楽しんでやる人にはかなわない

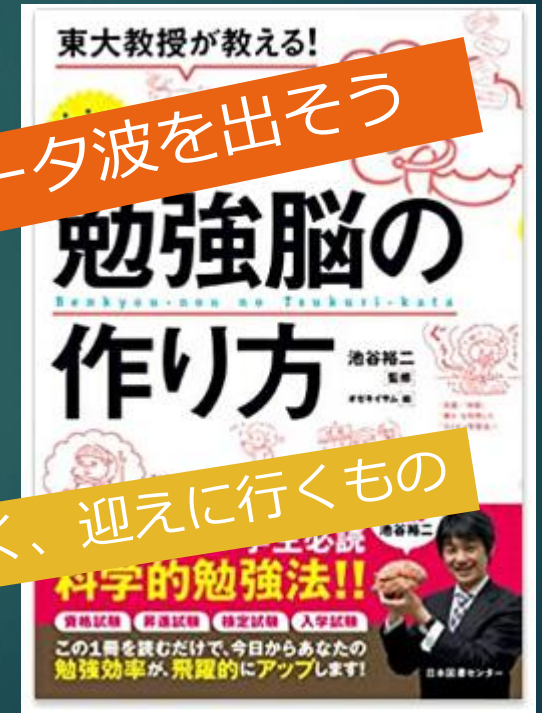
池谷 裕二氏
東京大学薬学部・教授。

2021.10.22
全日本中学校長会研究協議会静岡
大会 記念講演講師
「学習、成長 — 未来の脳を考
える」

- ・『海馬 脳は疲れない』新潮文庫
- ・『勉強脳の作り方』（日本図書センター）

ワクワクドキドキしてシータ波を出そう

「やる気」は待つものではなく、迎えに行くもの



伝えたいこと ～国語人として～

▶ 子どもの学びを支える

～「誰一人取り残すことのない」国語の授業を～

- ・「黄金の椅子」の話 『内外教育』2021.12.10付 第6960号
(公益財団法人教科書研究センター常務理事 辰野裕一氏)
- ・「この椅子、いろいろの子供のそばに寄せて、そのときどき、その一人と、言葉を学び、語り合ってきた椅子です。」
- ・「面白かったけれど力の付かない授業」ではなく、「全ての生徒に確かな成長の実感を与える「魅力ある教室」
- ・ローテクながらいつも先生と共に在り、生徒理解の出発点を支えた、まさに「黄金の椅子」



自分の感受性くらい

茨木のり子

ばさばさに乾いてゆく心を
ひとのせいにはするな
みずから水やりを怠っておいて


気難しくなってきたのを
友人のせいにはするな
しなやかさを失ったのはどちらなのか

苛立つのを
近親のせいにはするな
なにもかも下手だったのはわたくし

初心消えかかるのを
暮らしのせいにはするな
そもそもが ひよわな志しにすぎなかった

駄目なことの一切を
時代のせいにはするな
わずかに光る尊厳の放棄

自分の感受性くらい
自分で守れ
ばかものよ



ご清聴ありがとうございました

北海道国語教育連盟がこれからも三つの「繋がり」を大切にして歩まれることを願っています